

## 平成30年度1学期終業式校長式辞

H30/7/20

本日、体育館の中はとても暑いので短く話をします。こうして1学期の終業式を無事に迎えることができました。西日本各地を襲った集中豪雨は、多くの人の命を奪い普段の生活を奪っていきました。そうした方々のご苦勞を思う時、いかに当たり前の生活や普通の生活が素晴らしいことかがわかります。

この1学期、たくさん嬉しいことがありました。その中の1つに先日、地域のある方からの電話でした。「大井西中生の挨拶に感激しました。横断歩道を渡ろうとするある大井西中生の前で車を止めたところ、直立不動で帽子を取ってお礼の挨拶をしてくれました」というお電話でした。きっと野球部の生徒だったのでしょう。彼のその見事な挨拶にその運転手はわざわざお礼の電話をしてきたのです。実はこの本校のお礼の電話は別々の人から2度あったのです。本校野球部の皆さんが校内だけでなく校外や地域であっても同じような挨拶ができているという証拠です。本当に素晴らしいことです。更に先日、市教委へ伺った際も、同様に本校生徒の挨拶の素晴らしさを話していただきました。こんな嬉しいことはありません。本校の挨拶は他校に誇れるものですが、その挨拶のお陰で本校全体の印象やイメージがアップしました。挨拶も見ず知らずの来校者や地域の方々へ同じようにできて本物です。どうかこれからも誰に対してもしっかりとした挨拶ができる大井西中生になって下さい。

いよいよ夏休みが始まります。毎日猛暑の連続ですが、どうか熱中症にならないように自分の体は自分で守って下さい。全国では今、熱中症によって命を落としている人がたくさんいます。命は1つしかありません。どうか部活動等で気分が悪くなったり体調がすぐれなかったりした場合、勇気を出して申し出て下さい。そして2学期には、ここにいる全員が元気な姿で再開できることを楽しみにしています。